



# 弘前大学資料館 第27回企画展 旧制弘前高等学校

—みちのく弘前で学んだ学生たちの青春—  
開校100周年記念展示会



会期 令和3年 6月14日(月)~8月21日(土)

■開館 / 午前10時~午後4時(入館は15:30まで)

■会場 / 弘前大学資料館 企画展示室

■休館日 / 日曜・祝日休館

※8月12日(木)~16日(月)は休館

主催 弘前大学資料館・弘前大学附属図書館

キャプション 上中:羽ばたく大鷲をかたどった中に弘高の文字を入れた校章(講堂飾幕の一部)  
左中:建設当初(大正13年頃)の旧制弘前高等学校講堂  
右中:旧制弘前高等学校講堂のイメージになっている創立50周年記念会館の外観  
右下:旧制弘前高等学校大時計(弘前大学資料館入口展示)



# 弘前大学資料館 第27回企画展

## 開校100周年記念展示会 旧制弘前高等学校

—みちのく弘前で学んだ学生たちの青春—



弘前高等学校本校舎

弘前大学の前身学校である旧制弘前高等学校は今からちょうど100年前の大正10年(1921)4月に開校しました。

ここ弘前の地に全国から多くの優れた学生たちが集まり、そして巣立っていきました。この企画展では当時の資料や写真から旧制弘高の歴史をふりかえります。

旧制弘前高等学校は大正10年(1921)4月に開校、昭和25年(1950)3月、敗戦後の学制改革により30年間で閉校した。

大正10年4月、仮校舎となった市公会堂で開校式が行われた。この日、弘前市では早朝花火を打ち上げ、小学生全員が公園から追手門を出て市役所前の元寺町を通り、蔵主町の公会堂まで祝賀行列を行い、夜は中学生青年団が提灯行列を行った。

10月、富田町に校舎が完成、翌年(1922)4月に北溟寮ができるまで、新入生200人は、禅林街のお寺に分宿した。全国から集まった生徒は、弊衣破帽、高下駄姿で城下町を闊歩、大正ロマンの青春を謳歌した。

『嗚呼、旧制弘前高等学校百年』(第28回理4 佐賀郁朗記)より



昭和3年頃の授業風景



土手町菊池薬局付近での街頭ストーム

問い合わせ

### 弘前大学資料館

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地  
(弘前大学文京町地区キャンパス内)

☎0172-39-3432

E-mail: [jm3432@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3432@hirosaki-u.ac.jp)



QRコード

